

防衛省気候変動タスクフォースの設置の概要

○2021年4月、米国政府主催で各国首脳が参加する気候サミットの気候安全保障セッションに、岸防衛大臣が出席し、気候変動による安全保障への影響や、防衛省・自衛隊の気候変動に関する取組を紹介するとともに、こうした課題に省を挙げて取り組むべく、新たに防衛省に気候変動タスクフォースを立ち上げることを発表

○同年5月、気候変動がわが国の安全保障に与える影響について、評価し、及び分析し、防衛省として必要な対応を行うことを目的として、防衛副大臣を座長とする防衛省気候変動タスクフォースを設置



主な検討項目

- ① **気候変動が世界の安全保障に与える影響**
(陸地の減、移民の増、紛争の頻発等)
- ② **気候変動が日本の安全保障に与える影響**
(自然災害の増加、シーレーンへの影響等)
- ③ **防衛省・自衛隊としての対応**
 - ・ **気候変動緩和** (再エネ調達、次世代車両の導入等)
 - ・ **災害派遣** (体制・練度維持等)
 - ・ **海面上昇リスク** (自衛隊施設への被害等)
 - ・ **国際協力** (他国との連携・研究開発、国際緊急援助活動等)
 - ・ **再エネと国防の両立** (諸外国の状況把握、装備品への影響等)